

広報 **ふじ**

平成17年

8 | 5 No.876

主な内容

特集 核兵器のない世界をつくりたい

平成18年度公立・私立幼稚園の入園申請を
受け付けます

第39回富士市スポーツ祭



新鮮な野菜をお届けします

～新たな事業に挑戦し続ける「吉原商業高校商業ビジネス部」～

7月15日 比奈（吉原商業高校北）

ことしは
広島・長崎への原爆投下、
終戦から60年。
そして、富士市が
核兵器廃絶平和都市宣言を行って20年。
今、私たちが願うことは -



米の宮公園の「被爆クスノキ2世」

核兵器のない世界を つくりたい。

～核兵器廃絶平和都市宣言20周年～

米の宮公園の一角に、二本の若いクスノキが植えられています。この木の親は、長崎県にある「被爆クスノキ」。

昭和二十年、長崎に原子爆弾が投下されたとき、親のクスノキは爆風で枝や葉が落ち、真っ黒に焼け焦げ、幹には大きな裂け目ができました。「放射能を受けた土地に、今後七十年間は草木が生えない」とまで言われていました。

しかし、しばらくしてクスノキは新芽を吹き出してよみがえり、終戦後、懸命に生きる人々に希望を与えてくれました。

核兵器廃絶平和宣言都市である富士市は、長崎からその「被爆クスノキ」の苗木を授かり、平成十三年八月九日、「長崎原爆の日」に、平和への願いを込めて植樹しました。

それから四年、富士市の「被爆クスノキ二世」はすくすくと育ち、きょうもまぶしく葉を輝かせています。

終戦から六十年、市が核兵器廃絶平和都市宣言を行って二十周年を迎えることし、核兵器の恐ろしさ、平和の大切さについて、一緒に考えてみませんか。

植樹の様子



4年前に植樹されたときは、まだこんなに小さかった「被爆クスノキ2世」。今も、富士中央小と富士第一小の子どもたちの手で、大切に守られています。

核兵器廃絶平和宣言都市として



昭和六十年十一月十九日、富士市は、核兵器の廃絶と戦争のない平和な社会の実現に向けて、市として核兵器廃絶と平和への願いを内外にあらわした「核兵器廃絶平和都市」を宣言しました。

核兵器廃絶平和都市宣言

戦争の惨禍をなくし、世界の恒久平和を実現することは、全人類の願いであり、世界で初めての被爆体験を持つ日本国民の悲願である

しかしながら、核軍備拡大競争は、依然として進み、平和に対する、深刻な脅威と戦争の危険は後退していない

富士市は、平和憲法のもとで、平和で明るい生活を享受するため、市民憲章を制定し、市民の行動原理として培ってきている。富士市民は、戦争をなくし、真の平和を実現するための努力を明らかにし、富士山のように、広く、美しく、高く、たくましく、正しく生きることを悠久の理想として、核三原則を遵守し、すべての核兵器の廃絶を求め、これを市民の総意とする平和都市をここに宣言する

昭和六十年十一月十九日 富士市

市では、平和都市宣言後、

核兵器廃絶平和都市宣言塔やモニメント（上）の設置、啓発品として花の種（下）などの配布など、宣言都市のPR活動に努めています。日本



非核宣言自治体協議会にも加入し、核実験を行う国々に対して抗議文を送付するなどしています。また、宣言の内容を具体的に実行しようとする市民団体により、戦争の悲劇を風化させず、平和な社会を願う活動が繰り広げられています。

●●● 平和に関するこれからのイベント ●●●

二〇〇五年平和のための富士戦争展

八月十日（水）～十五日（月） ロゼシアター 展示室

第十回平和へのメッセージ

八月十三日（土） ロゼシアター 小ホール

第十六回親と子の広島平和バスツアー

八月十九日（金）～二十一日（日） 二泊三日

広島平和記念資料館、原爆ドームなどを見学

核兵器廃絶平和都市宣言二十周年記念事業

十二月三日（土）～四日（日） ロゼシアター

合唱「ぞうれっしやがやってきた」ほか

●●● 問い合わせ 核兵器廃絶平和富士市民の会

事務局（富士市職員組合） ☎五五二八九三

被爆地に行って知った原爆の恐ろしさ



昨年、「親と子の広島平和バスツアー」に参加した

小林 慧己さん
(吉原第三中学校3年)

原爆について、以前から興味を持っていて、図書室で調べたこともありました。その悲しい事実を知れば知るほど、広島へ行ってみたいと強く思うようになり、このツアーに参加しました。

ツアーでは、平和記念資料館、平和公園、原爆ドームなどを見学しました。最も見たかった平和記念資料館では、正直なところ「怖い」という思いが先に立ち、ショックで言葉が出ませんでした。実物から感じる原爆の恐ろしさは、私が本で見て抱いていた印象とは、だいぶ違っていました。

このツアーで、被爆地の様子を自分の目で見て、戦争や原爆の恐ろしさを強く感じる事ができました。ぜひ、友達にも見てほしいです。

一日も早く、世界から核兵器が消えてほしいのはもちろん、人殺しや差別がなく、なつてほしいと思います。一部の人だけでなく、みんながお互いを大切にする事で、平和な世界になるのではないのでしょうか。



昨年のバスツアー



昭和二十年八月六日、広島市に原爆投下。そのとき私は……



衛生兵として、広島市でけが人の応急救護に当たった

平柳 晃さん

81歳（中里）

一瞬で、街が焼け野原に……

午前八時十五分、兵舎での朝礼が終わった後、ふと空を見上げると、空襲警報もないのに米軍のB二十九爆撃機二機が対向するように飛んできて、白い落下傘のようなものが落とされたのが見えました。

ほどなくして、稲光に何倍も熱を加えたような光が空一面に広がり、その直後、雷のような音とともに、家のはりが吹き飛ぶくらいの爆風。きこの雲が立ち上

り、やがて黒い雨が降ってきました。きれいだった街は、一面焼け野原となり、魚が焦げたような何とも言えないにおいが立ち込めていました。

私たちは、焼け残ったトタンなどを組んでつくった仮の診療所で、救護を行いました。軍医と衛生兵の五人一組で、十日間、朝から夕方まで休む暇もなく、一日に約五十人の患者を診ていました。けがのほとんどは、ひどいやけどです。皆自分で歩いて来ましたが、かなり痛かったと思いますよ……。でも、手当てと言ってもちゃんとした薬はなく、消毒して軟こうを塗り、ぼろ切れを当てるくらいしかできませんでした。夏ですからすぐに化膿して、やがてうじ虫がわいてしまっ

んですよ……。もう、手がつけれませんでした。戦時中の記憶は、ふだんも心から離れませんが、毎年、夏になると特に強く思い出し、つらくなります。

助けたくても助けられない、惨めさ

原爆が投下された瞬間、私は兵舎の一階で寝ていました。兵舎の半分は爆風でつぶれ、下敷きで亡くなった人もいましたが、私は幸いにもほとんど無傷でした。私たちは原爆投下直後から、軍の命令により、街で救助活動を始めました。ある人が「兵隊さん、水をください」と言うので、提げていた水筒から水をあげました。ところが、飲んだ途端に死んでしまったのです。



広島で通信兵として活動、被爆後救助活動に携わった

永井 登吉さん

79歳（松岡）

びっくりして、それから、水を求められても、絶対にあげませんでした。避難場所でも人々に分ける食糧もなく、水さえあげられず……。何もできなくて、惨めに思うばかりでした。その人たちが後にどうなったのかと考えると、心が痛みます。一番心に残って離れないのは、人形かと思っただけのもの、真っ黒焦げになった赤ちゃんだったことです。戦争、原爆は、何の罪もない子どもたちまでも巻き込んでしまったのです。

活動の最中、爆心地付近を歩き回って放射能を浴びたからか、血便が出て驚きました。仲間の中には、お風呂に入ると髪の毛が抜け落ちてしまった人もいました。結局、部隊の半数が亡くなりました。

戦争や原爆の話は、ふだん人に話すことはありませんが、こうして伝えることで、若い人にも戦争の惨めさや平和の大切さをわかってもらえれば、と思います。

被爆者として、平和の大切さを伝えたい。



9歳のとき広島で被爆し、現在「原水爆被害者の会」富士地区支部代表を務める

西本 順明さん

69歳（三ツ沢）

子ども心に突き刺さった悲惨な光景

戦時中、私が通っていた己斐国民学校は、校庭全体がサツマイモ畑にされていて、私たちはあの日も農作業をするために朝七時に登校し、畑に出ていました。突然、空から白い落下傘が落ちてくるのが見えて、みんなで眺めていると、突然それが空中で爆発しました。その直後の記憶は、ほとんどありません。気がついたら、学校近くの防空壕の中にいました。

幸いにも自宅は被害を受けず、家族四人とも無事でした。次の日から、父親を含め大人たちは、街の片づけに出かけました。私たちが家にいると、やけどで焼けただれた姿の人たちが、次から次へと「水をください」と言っただけで家の中に入ってきて驚きました。また、死体を焼くの見に行っただけを覚えていません。死体を河原に並べて、交互に積み重ね、油をかけて焼くという作業…、目に焼きついたまま離れません。

「原水爆被害者の会」の活動

「原水爆被害者の会」は、こととして設立から四十七年目を迎えます。私は十一年ほど前から、会の活動に主に携わるようになりました。主な活動は、国家補償の援護法の実現要求や、被爆者の健康診断の徹底、平和について考えてもらう事業、被爆して亡くなった人の慰霊及び追悼式などを行うことです。

特に、昨年八月にロゼシアターで行った「原爆と人間展」は、とても意味のあるものでした。「核兵器のない世界をつくってほしい」という主旨のもと、原爆の写真だけでなくビデオ映像を加えて、より現実のものとして皆さんに実感してほしいと考えました。市内では初めての試み、しかも少人数での手探りの運営で苦勞しましたが、私たち被爆者の強い思いを伝えていかなければと思ひ、精一杯の力を注ぎました。

来場者の反応に手ごたえ

来場者の皆さんは、被爆してボロボロになった人などの悲惨な姿を見て、思わず顔を背けてしまいました。その中で、「戦争や原爆の悲惨さがよくわかりました」「またぜひ企画してください」という感想をいただきました。企画の成果を実感しましたね。特にうれしかったのは親子連れなど、子どもがたくさん来てくれたことです。子どもたちは、ビデオ画面の前に座り込んで、夢中になって見ていました。私は、子どもたちに「戦争は絶対にしてはならないよ。特に核兵器はなくていいかなきゃ」と話しかけました。きつと伝わったと信じています。事実を知ってもらうことから、本当の平和を願う心が育っていくのだと思います。一人でも多くの人に平和の大切さを伝えるため、これからも活動を続けていきたいです。



昨年の「原爆と人間展」

戦争や平和について考える
視聴覚資料をお貸しします

ビデオテープ

- トビウオのぼつやはびょうきです
- ながさきの子つま
- 君知ってる？首都炎上 アニメ東京大空襲
- はだしのゲン ● 火垂るの墓
- ヒロシマに一番電車が走った

十六ミリ映画フィルム

- 核戦争後の地球 第一部「地球炎上」
- 第二部「地球凍結」 ● 核戦争
- おこりじぞう ● おかあさんの木

広報広聴課 電話 五五—二七〇〇
四五—一四五六

六十年前、核兵器は、一瞬にして幾つもの命を奪いました。今もなお、後遺症や差別に苦しむ人たちがいます。その恐ろしさと悲しみを知る唯一の被爆国、日本。

今も、核兵器に関するニュースは絶えず伝えられています。地球上から、恐ろしい核兵器が消える日は来るのでしょうか。

「平和」と聞いて、皆さんは何を思いますか。戦争のない世界？核兵器のない世界？

私たち一人一人が、「平和」のためにできることがあるはずですよ。例えば、お互いを思いやる気持ちを持つこと、命を大切にすること。暮らしの中で、あなたが育てることができる「平和の種」を探してみませんか。

お便りください
このコーナーは、皆さんの意見や地域の問題をお届けしています。
広報広聴課 ☎55-2700へご連絡ください。



吉原商業高校商業ビジネス部の皆さん

「多くの人の支援のおかげでここまでやってこられたと実感しています。皆さんの支えがなかったら、一年ももたなかったかもしれません」と話す顧問の

経営は、すべて部員の手で

このほど一周年を迎えました。部員たちは、NPO東海道・吉原宿の支援を得ながら、企画や商品の買い付け・販売などを実践しています。店舗では、主に駄菓子やジュース、アイスなどを販売。現在は、NPO東海道・吉原宿が行うTシャツグランプリのTシャツも販売しています。

開店一周年を迎えた「吉商本舗」

吉原商業高校は、商業高校の特性を生かし、実際に高校生に販売を経験してもらおうと、「チャレンジショップ」の開店を計画。昨年四月、その運営を担う商業ビジネス部が設立されました。



「吉原商業高校商業ビジネス部」

店舗などで販売するTシャツづくりも部員たちが...



経営方針などについて話し合う定例会議を週1回開催

店舗を飛び出し、イベントや地域でも活動

店舗で客を待っているだけで

若園耕平教諭 大人たちからのアドバイスはあるものの、経営に関することは、部員に任せられています。仕入先へ銀行振込で支払いをするとき、連う口座に振り込んでしまったことなど、さまざまな失敗がありました。

部員の望月彩花さん(三年)は「この一年あつという間でした。たくさんのお客さんに来てもらえるように、商品をどのように並べたらよいか、何を仕入れたら売れるかなど自分たちで考えてきました。みんなでいろいろアイディアを出し合いながら活動しているので、楽しいです」と笑顔で話してくれました。



吉原商店街にある「吉商本舗」

問い合わせ

吉商本舗 ☎0531-21733
http://www.yoshiwara.net/npo/honpo/
営業時間
平日 十六時～十八時
土・日曜日や夏休みなど、生徒が休みの日 十時～十七時

常 に新しいことに挑戦し続ける商業ビジネス部。これからの活動も楽しみですね。

「これは、積極的にPR活動をしていこうと思っていま

まだ、吉商本舗を知らない人がいるはず。帰り道など、家のポストにチラシを入れ、PRしていこうと考えています」と部員の望月純子さん(三年)。

また現在は、学校の北側にある畑で野菜を栽培中。収穫した野菜は、吉原商店街の「こちよし」や富士本町商店街の「楽々市」で販売する予定です。

は売り上げが上がらないと、富士まつりなど市のイベントや地域の祭りにも出店しています。

「これからは、積極的にPR活動をしていこうと思っていま

まだ、吉商本舗を知らない人がいるはず。帰り道など、家のポストにチラシを入れ、PRしていこうと考えています」と部員の望月純子さん(三年)。

また現在は、学校の北側にある畑で野菜を栽培中。収穫した野菜は、吉原商店街の「こちよし」や富士本町商店街の「楽々市」で販売する予定です。





大手企業のデザインコンテストで、立て続けに受賞した、グラフィックデザイナー

鈴木雄一郎さん (三ツ沢)



とし七月に行われた「SUPER DRY ART 2005」に商品のイメージデザインを応募し、三百四十九作品の中から見事優秀賞を受賞した鈴木さん。その作品は八月前半、東京の六本木ヒルズに飾られます。

また、三月にもTシャツデザインコンテストに応募。一万七千点以上の中から、見事上位六十点の中に選ばれました。そのTシャツは商品化され、全国で販売されました。

鈴木さんは、「ふだんは仕事などで忙しく、創作活動に充てる時間は、ほとんどありません。



鈴木さんがデザイン。線を幾つも重ねてサルが描かれています

でも、いつも頭のどこかでデザインのことを考えていますね。車の運転中や入浴中など、一人になれる時間にボンとひらめくことが多いです。格好よくかこうと身構えてしまうと、逆によい物は浮かびません」と話します。

このようにして、次々と斬新なデザインを生み出す鈴木さんは、現在、市内のデザイン会社に勤める傍ら、創作活動を行っています。

「絵をかくのが好きで、物心がついたころから時間があるとかいていました。線を幾つも重ねるかき方は、小さいころから今も変わっていません。どちらの受賞もとてもうれしいですね。自己流のスタイルで続けてきた私の作風が認められたように感じました。これからもいろいろ挑戦していきたいです」と輝く笑顔で話してくれました。

敬老会が市内各会場で行われます

生きがい福祉課 ☎55-2760 FAX 51-0321

と	き	対象地区・施設	と	こ	ろ
9月10日(土)	10:30~	鑑石園	鑑石園	鑑石園	
	10:15~	岩本園	岩本園	岩本園	
	14:00~	天間荘	天間荘	天間荘	
	10:00~	神戸	東部市民プラザ	東部市民プラザ	
9月10日(土)に各町内ごと分散実施		富士駅南	公会堂など9か所	公会堂など9か所	
9月11日(日)	10:30~	すどの杜	すどの杜	すどの杜	
	10:00~	富士楽寿園	富士楽寿園	富士楽寿園	
		青葉台	青葉台小学校体育館	青葉台小学校体育館	
	浮島	東部市民プラザ	東部市民プラザ		
9月11日(日)に各町内ごと分散実施		伝法	公会堂など16か所	公会堂など16か所	
9月13日(火)	10:00~	元吉原	東部市民プラザ	東部市民プラザ	
	10:30~	ケアハウス・富士の里	ケアハウス・富士の里	ケアハウス・富士の里	
9月14日(水)	10:00~	吉永	東部市民プラザ	東部市民プラザ	
9月17日(土)	10:00~	みぎわ園	みぎわ園	みぎわ園	
	11:00~	ケアハウス・コフレアト富士	ケアハウス・コフレアト富士	ケアハウス・コフレアト富士	
	14:00~	ヴィラージュ富士	ヴィラージュ富士	ヴィラージュ富士	
9月18日(日)	10:00~	吉原	ラ・ホール富士多目的ホール	ラ・ホール富士多目的ホール	
9月18日(日)	10:00~	原田	原田小学校体育館	原田小学校体育館	
		丘	丘小学校体育館	丘小学校体育館	
		吉永北	吉永第二小学校体育館	吉永第二小学校体育館	
		天間	天間小学校体育館	天間小学校体育館	
9月19日(月)	10:00~	岩松	岩松小学校体育館	岩松小学校体育館	
		須津	東部市民プラザ	東部市民プラザ	
		大淵	大淵第一小学校体育館	大淵第一小学校体育館	
		鷹岡	鷹岡小学校体育館	鷹岡小学校体育館	
		田子浦	田子浦小学校体育館	田子浦小学校体育館	
		加島の郷	加島の郷	加島の郷	
9月19日(月)を中心として各町内(区)ごと分散実施	13:30~	富士駅北1	公会堂など8か所	公会堂など8か所	
		富士駅北2	公会堂など	公会堂など	
		富士北	公会堂など7か所	公会堂など7か所	
9月19日(月)に各町内ごと分散実施	10:00~	富士見台	富士ハイツなど	富士ハイツなど	
		岩松北	公会堂など11か所	公会堂など11か所	
9月20日(火)	10:00~	富士南	公会堂など11か所	公会堂など11か所	
9月21日(水)	10:00~	今泉	東部市民プラザ	東部市民プラザ	
		駿河荘	駿河荘	駿河荘	

敬老会対象者 75歳以上の人(昭和6年4月1日以前に生まれた人)

敬老祝金対象者 83歳以上の人(大正12年4月1日以前に生まれた人)

砂場で遊ぶの大好き！



おいしいお茶ができました

「豆みたいなのが、カラスノエンドウだよ」

平成18年度

公立・私立幼稚園の入園申請を受け付けます

市内には、公立・私立を合わせて、二十五の幼稚園があり、三歳児から小学校入学前の子どもたちが通園しています。

幼稚園は遊びを大切にした教育を行っています。子どもたちは遊びやさまざまな経験を通して、人とかかわる楽しさを知ったり、言葉が豊かになり、自然の美しさや不思議さに気づいたりすることで、将来の学習の基盤をつくっています。また、よいことや悪いことの区別、他人への思いやりや社会的ルールなど、心の教育に地域や家庭と協力して取り組んでいます。

□ は私立

受付

公立幼稚園 9月20日(火)・21日(水)
9:00～12:00、13:00～16:00

申込用紙は受付当日に配布します。

私立幼稚園 9月15日(木) 9:00～15:00

申込用紙は9月1日～15日の9:00～16:00に各幼稚園で配布します。(土・日曜日は除く)

保護者は、幼児と一緒に希望する幼稚園に直接申し込んでください。

該当児

4歳児

平成13年4月2日～14年4月1日に生まれた幼児
(吉原聖母・するが・富士リズム幼稚園を除く公立・私立幼稚園全園)

3歳児

平成14年4月2日～15年4月1日に生まれた幼児
(元吉原・大淵幼稚園を除く公立・私立幼稚園全園)

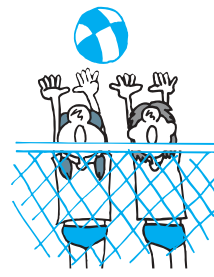
入園についての質問や相談は、入園を希望する幼稚園へ直接お問い合わせください。

原田・岩松・大淵・田子浦幼稚園では、市内在住の3歳から小学校入学前の、言葉につまずきのある幼児を対象とした「ことばの教室」を開いています。ほかの園の幼稚園児や保育園児、在宅児の相談も受け付けています。

公立幼稚園で入園希望者が定員を超えた場合は、抽せんとなります。

地区	幼稚園名	募集人数(人)		住所	電話
		3歳児	4歳児		
富士地区	田子浦幼稚園	70	若干	川成島138-1	61-2154
	浜幼稚園	35	若干	中丸892-91	61-1422
	岩松幼稚園	70	若干	松岡804	61-1227
	南幼稚園	35	若干	横割5丁目10-1	61-8055
	するが幼稚園	100		中島122	61-8778
	富士ふたば幼稚園	110	10	水戸島本町2-10	61-3121
	ゆきよし幼稚園	84	若干	宮島251-5	63-3083
	富士中央幼稚園	45	若干	蓼原113-15	60-0700
鷹地区	天間幼稚園	35	若干	天間1047-1	71-1638
	たかおか幼稚園	90	20	厚原1385	71-3085
吉原地区	元吉原幼稚園		35	今井3丁目4-3	33-0169
	昭和幼稚園	70	若干	比奈160	34-0300
	原田幼稚園	35	35	原田480	52-1202
	大淵幼稚園		70	大淵3022	35-0049
	鈴川幼稚園	30	若干	鈴川東町16-17	32-0475
	富士リズム幼稚園	80		伝法1740-1	53-6969
	曙幼稚園	90	若干	吉原4丁目17-45	52-0539
	いまいづみ幼稚園	90	若干	今泉5丁目8-2	52-6006
	光明幼稚園	60	若干	浅間上町10-3	52-1322
	神戸幼稚園	80	3	富士見台1丁目6-8	21-3805
区	須津幼稚園	90	10	神谷新町227	34-2295
	吉原聖母幼稚園	60		南町1-30	51-6178
	藤田幼稚園	90	若干	大淵2964-1	35-3178
	みのる幼稚園	88	5	富士見台7丁目9-8	21-4115
	わかば幼稚園	105	若干	大淵3	21-0115

第39回富士市スポーツ祭



問い合わせ スポーツ振興課（体育協会事務局） ☎53-6045

大会名	とき	ところ	問い合わせ先・申し込み方法	対象	締め切り
野 球	7月24日(日)~ 11月7日(月)	富士球場・学童 グラウンドほか	長倉和夫 ☎63-1478 長倉方へ問い合わせ 栗田久男 ☎63-4610 当日会場にて受付	小・中・高・一般 市内在住勤・会員 射撃有資格者	- 当 日
クレー射撃	8月28日(日)	岩本山クレー射撃場	小林 泰 依田原町8-7 ☎51-2350 所定用紙を郵送 山本秀和 松岡523-8 ☎63-0711 郵送または電話	小(ミニバス)・中・高 一般 男 女	中・高・一般10月1日(土) 小ミニ9月1日(木)
バスケットボール	9月10日(土)~ 10月23日(日)	市立富士体育館ほか	石川延房 厚原894-8 ☎71-6018 郵送またはFAXの書面にて	小学生及び 高校生・一般	9月2日(金)
バドミントン	9月17日(土)(小学) 9月18日(日)(一般)	市立富士体育館	鈴木孝政 ☎71-5402 FAXまたはラウンドワン富士店フロント	小学生及び 高校生・一般	9月2日(金)
ソフトテニス	10月2日(日) 9月24日(土)	総合運動公園庭球場(一般・ジュニア) 厚原スポーツ公園(中学男) 岩松中学校(中学女)	立花順子 宮島171 ☎61-9653 黒下 繁 ☎21-3687 一般参加は電話	小・中学生及び 市内在住・在勤者	中学生9月15日(木) ジュニア・一般 9月20日(火)
バレーボール	9月25日(日)~ 10月23日(日)	市立富士体育館ほか	曾我 誠 伝法375-13 ☎53-8349 郵送または電話、FAX	小・中・高・一般 家庭 婦 人	9月8日(木)
ボウリング	9月25日(日)	ラウンドワン富士店	高橋静雄 ☎51-0008 高橋方へ問い合わせ	市内在住・在勤・在学者	9月19日(月) 19:00まで
卓 球	10月1日(土)~ 11月6日(日)	富士体育センター	鈴木史和 ☎57-4199 電話またはFAX	協会登録者及び 市内在住・在勤・在学者	中学生9月16日(金) 小・中・一般10月29日(土)
サッカー(フットサル)	10月2日(日)	富士川緑地グラウンド	金指邦浩 本市場124 ☎64-2356 郵送	小3~6年・育成会 女子・一般	9月2日(金)
ゲートボール	10月8日(土)・ 9日(日)	大 淵 公 園	稲穂郁史 今泉3604-25 ☎51-6986 直接申込	会 員	9月8日(木)
ハンドボール	10月9日(日)	県立富士高校 グラウンド	鈴木啓司 ☎33-1706 鈴木方へ問い合わせ	小・中・高・一般	9月22日(木)
柔 道	10月10日(月)	富士体育センター	深沢 久 ☎61-6228 電話または抽せん会に参加	小・中・高・一般	9月22日(水)
スポーツチャンバラ	10月16日(日)	市立富士体育館	松本年隆 境687-2 ☎34-3180 所定用紙を郵送または電話	剣士・来場者・小学生 一般(中学生以上)	9月30日(金)
体 操		鷹岡中学校体育館	古郡正治 中島235-4 ☎61-6682 所定用紙を郵送	幼・小・中・高	10月2日(日)
合 気 道	10月19日(水)	富士柔剣道場	為田幸雄 厚原602-1 ☎71-5994 必要事項を郵送	会 員	-
ソフトボール	10月23日(日)~ 11月13日(日)	富士川緑地 ソフトボール場ほか	F・T.GYM 福島政幸 ☎64-0281 電話	協会登録チーム 中学・一般男女	10月10日(月)
山 岳	10月23日(日) 雨天中止	山 梨 県 笠 取 山 (1,953m)	岩本山練習場内 山口宏幸 ☎61-6808 市内各練習場にて申込	会員・中学生以上 中学生は保護者同伴または同意	10月1日(土)受付 開始定員50人
水 泳		県 富 士 水 泳 場	佐野治道 ☎21-7440 当日会場にて受付	小・中・高・一般	9月18日(日)
剣 道	10月23日(日)	富士体育センター	勝又美晴 今泉6-12-23 ☎52-8800 各支部へ申込	中 学 生 以 上	9月23日(金)
パワーリフティング		市立富士体育館	鈴木弘行 富士見台3-7-32 ☎21-3801 参加料を添え申込	市 内 在 住	10月1日(土)
ゴ ル フ	10月27日(木)	南富士カントリー	吉井良雄 ☎63-9917 グループごとで電話	市内在住・在勤者	10月26日(水) 定員まで
弓 道		富士総合運動公園 道 場	片桐由紀子 ☎21-5309 ☎21-5683 電話またはFAX	中・高校生・一般 市内在住・在勤者	当 日
少林寺拳法	10月30日(日)	市立富士体育館	飯塚久義 ☎34-2684 電話	会 員	10月15日(土)
陸 上		富士総合運動公園 陸 上 競 技 場	山野政宏 原田1330-6 ☎38-1036 郵送または電話	小・中・高・一般	10月17日(月)
グラウンドゴルフ	11月2日(水)	富士川緑地 ソフトボール場		協 会 員	10月1日(土)
な ぎ な た	11月5日(土)	市立富士体育館		小・中・高・大・一般	10月10日(月)
テ ニ ス	11月20日(日)~ 12月24日(土)	富士総合運動公園 庭 球 場 ほか	パピーテニスクラブ内事務局 松岡565 ☎63-8575 所定用紙を提出	協会登録者及び 市内在住・在勤・在学者	一般11月5日(土) 高校生は富士東高校大平へ
ス キ ー	平成18年 1月27日(金)	長野県エコーパレー ス キ ー 場		市内在住・在勤・在学者 小学生は保護者同伴	平成18年 1月20日(金)
空 手 道	12月4日(日)	富士常葉大学体育館		市内在住・在勤・在学 在園者(幼児以上)	10月30日(日)

平成17年度 富士市技能者表彰

商業労政課 ☎55-2778

市では、長く同一の技能職種に従事し、技能の錬磨、後進の指導・育成などに功績のあった人を表彰します。

技能功労者表彰

対象 同一職種に30年以上従事し、11月1日時点で60歳以上の技能者

優秀技能者表彰

対象 同一職種に20年以上従事し、

11月1日時点で40～49歳の技能者

推薦方法 8月31日までに、候補者の職種に関係する団体などの代表者による推薦届を持参し、商業労政課へ

岳南広域都市計画変更案の縦覧

都市計画課 ☎55-2786

岳南広域都市計画（中島林町線・天神公園及び用途地域）の変更案に関する縦覧を次のとおりに行います。

とき 8月15日～29日（土・日曜日除く）8:30～17:00

ところ 都市計画課（市役所5階）
都市計画の案について意見がある場合は、縦覧期間中に意見書の提出ができます。

一斉防疫日程 （希望した町内のみ実施）

環境衛生課 ☎55-2768

月 日	午 前	午 後
8月19日(金)	入山瀬東・西	鷹岡本町1・2
" 22日(月)	久沢西	久沢西
" 23日(火)	久沢北	久沢北 鷹岡本町3
" 24日(水)	久沢東	久沢南
" 25日(木)	厚原西	厚原西
" 26日(金)	湯沢平1・2	富士上中 富士下中 上町
" 29日(月)	林町 新町	平垣八幡町 平垣北町
" 30日(火)	水神 東芝四丁河原	四丁河原下 四丁河原西
" 31日(水)	旭町	富士中島下 富士緑ヶ丘
9月1日(木)	滝戸	滝戸河原 東田
" 2日(金)	浦町	浦町

泉町交友会が 宝くじ助成を受け太鼓などを購入

地域安全課 ☎55-2705

青少年の健全育成と町内の活性化を図るため、泉町交友会が、平成17年度宝くじ助成を受け、太鼓などを購入しました。今後ますます活動が盛んになることが期待されます。



募 集

平成18年(2006年)版 市民暮らしのカレンダー写真 ～「我がまちの富士山」をテーマに写真を募集しています～

広報広聴課 ☎55-2700

現在、7月・8月用の写真が不足しています。富士山のさまざまな表情をとらえた作品を、ぜひ奮ってご応募ください。

規 格 35ミリ以上のカラーフィルムで撮影し、2L(キャビネ)サイズにプリントした、日付の入っていない、原則として横長写真

応募方法 9月30日(必着)までに、写真の裏に、住所、氏名、電話番号、写真のタイトル、撮影場所、フィルムの種類、何月のカレンダー用かを記入し、〒417-8601 富士市役所広報広聴課「市民暮らしのカレンダー写真募集」係へ

入選作品の著作権は市に帰属します(写真はお返しできません)

富士市施設利用 振興公社主催 **ドリームパーク フェスティバル**

と き 9月11日(日) 10:00～15:00 (雨天中止)

と ころ 中央公園西側広場

内 容 フリーマーケット キャラクターショー「ふたりはプリキュア」
ドリームパークコンサート つくってあそぼう
Let'sチャレンジ(スピードガン測定、RDチャレンジ、ストラックアウトなど)
おたのしみ抽せん会～アンケートに答えて景品を当てよう～

問い合わせ 施設利用振興公社 ☎55-3303

親子野外映画会(無料)

と き 9月10日(土) 開場18:00 開演18:30

と ころ 中央公園野外ステージ 雨天の場合はラ・ホール富士で実施します。

上映作品 「こぐまのミーシャ」、「カラスの赤い帽子」、「忍たま乱太郎」

問い合わせ 富士マリンプール ☎33-3400

イベント

8月の水道料金・下水道使用料

問い合わせ お客様センター ☎55-2846

～納入は便利で確実な口座振替で～

市指定金融機関の窓口で直接お申し込みください。

持ち物 通帳・印鑑(届印)・水栓番号(各世帯配付の「使用水量等のお知らせ」に記載) 申込書は金融機関にあります。



納入期限 8月31日(水)

(納入通知書は、今月中旬に郵送します)

口座振替日 8月29日(月)

暮らしの たより

お知らせ

9月1日は「防災の日」
～ 防災訓練に参加しましょう～

防災危機管理課 ☎55-2715

自分や家族の命と地域を守るため、
地区の防災訓練へ積極的に参加しまし
ょう。

富士市総合防災訓練

とき 9月1日(木) 防災の日

内容 東海地震注意情報発表から
地震発生直後まで
の一連の訓練
会場型訓練は8月
28日(日)に元吉原小
学校グラウンドで
実施します。



あしたかれんぼう

愛鷹連峰の登山にご注意を

消防本部警防課 ☎55-2856

愛鷹連峰の須津川上流は、岩盤が
もろく落石の危険があるため、特に
注意が必要です。登山するときは次
のことを心がけてください。

朝早く出発し、早目に下山するよ
う計画しましょう
気象の急変には注意しましょう
経験豊かなリーダーと一緒に行動
しましょう

装備は万全にしましょう
登山口付近にあるポストに、登山
者カードを必ず提出しましょう

危険物取扱者試験

消防本部予防課 ☎55-2860

とき 11月20日(日)

甲種 10:00～12:30

乙種(第4類以外) 10:00～12:00

丙種 10:00～11:15

乙種(第4類) 13:30～15:30

ところ 吉原第一中学校

申し込み 8月31日～9月9日(消印
有効)に、申込用紙(消防本部予防課で
配布)に必要事項を記入し、直接ま
たは郵送で〒420-0034 静岡市葵区
常磐町1-4-11 (財)消防試験研究セン
ター静岡支部へ ☎054-271-7140

ペットボトルの資源回収にご協力を
～ キャップを外して回収箱へ～

廃棄物対策課 ☎55-2769

市では、市内のスーパーなど約70
か所でペットボトルの拠点回収を行
っています。

手順

右記のマークを確認
キャップは燃えるご
みに



中を洗って、乾かす
足で踏みつけ、小さくしてから回
収箱へ

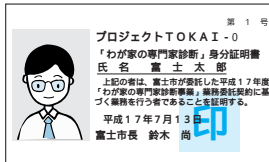
リサイクルにご協力をお願いします。

地震に備え 無料耐震診断を受けましょう!

建築指導課 ☎55-2791

市では、予想される東海地震に備
え、木造住宅の無料耐震診断を行っ
ています。

昨年につ
き続き、右
記の身分証
明書を携帯
した推進委
員が、対象



プロジェクトTOKAI-0「わが
家の専門家診断」身分証明書

となるお宅を訪問します。

対象 昭和56年5月以前の旧建築
基準で建てられた木造住宅
申し込み 直接または電話で建築指
導課または建築士会富士支
部(☎54-1872)へ

8月の教育委員会会議

8月定例会を次のように開催します
(傍聴できます)

とき 8月23日(火) 9:30～

ところ 市役所8階政策会議室
教育総務課 ☎55-2865

住民票の写しの
用紙と書式が変わります

市民課 ☎55-2747

8月22日(月)から、証明書用紙の規
格統一を図るため、住民票の写しの
用紙(大きさと書式)が次のように
変わります。

旧 A5版(個人票) 新 A4版(世帯票)

小・中学校の 校舎の耐震補強をしています

営繕課 ☎55-2908

市では、主に夏休み期間中、東海地
震などに備えて、耐震補強工事を実施
しています。本年度は富士南・鷹岡・
岳陽・大淵中学校及び大淵第一・富士
第二小学校の計6校で実施しています。

なお、耐震補強が必要なほかの公共
建物についても、順次実施していく計
画です。



8月は経済産業省主唱の 電気使用安全月間です

携帯電話充電を断り付けて、
電気事故を防ぎましょう

電気使用安全月間
http://www.kdh.or.jp

8月21日は県民の日 施設無料開放日のお知らせ

県富士水泳場

8月19日(金)、22日(月)

・23日(火) ☎35-6022

富士山こどもの国

8月21日(日)

☎22-5555

市立博物館

8月21日(日)

☎21-3380



水産試験場富士養鱒場(富士宮市) 8月20日(土)～26日(金) ☎52-0311

朝霧野外活動センター・プラネタリウム(富士宮市) 8月14日(日)・21日(日) ☎52-0321

少年・少女スポーツチャンバラ教室

スポーツ振興課 ☎55-2876
 と き 9月10日～11月26日 毎週
 土曜日 16:00～18:00
 計12回
 ところ 広見小学校体育館
 対象 小学生
 定員 20人程度
 受講料 1,550円(保険料含む)
 申し込み 8月27日(消印有効)までに、往復はがきに、住所、氏名、年齢、学校名、学年、電話番号、保護者氏名を記入し、〒417-0001 今泉3604-25 富士市護身道連盟事務局 稲穂 方へ ☎51-6986

初心者ゴルフ教室

スポーツ振興課 ☎55-2876
 と き・ところ
 9月1日～10月6日 毎週月・木曜日 13:00～14:30 計10回
 リムSCゴルフ
 9月7日～11月9日 毎週水曜日 10:00～11:30 計10回
 大淵ゴルフセンター
 内容 初心者対象のゴルフレッスン
 対象 一般初心者
 定員 各12人(応募者多数の場合抽せん)
 受講料 3,500円(保険料含まず)
 申し込み 8月10日～25日に、電話ではリムSCゴルフ(☎36-0022)は大淵ゴルフセンター(☎35-1500)へ
 問い合わせ 富士市ゴルフ連盟事務局(岩本山ゴルフ練習場) ☎61-6808



水泳教室

温水プール ☎36-2131
第2回 親子水泳教室
 と き 9月6日～10月25日 毎週
 火曜日 15:30～17:00 計8回
 ところ 温水プール
 対象 3～6歳(未就学児)とその親
 定員 15組30人(応募者多数の場合抽せん)
 受講料 5,000円(保険料含む)
 申し込み 8月21日(日)の8:30～9:00に、本人または家族が受講料・印鑑を持参し、温水プールへ
第3回 小学生水泳教室
 と き 9月4日～12月18日(9/18・25、10/2・9・23、11/6除く)の日曜日 10:00～11:30 計10回
 ところ 温水プール
 対象 小学生(4月以降初めての人)
 定員 30人(応募者多数の場合抽せん)
 受講料 5,000円(保険料含む)
 申し込み 8月28日(日)の8:30～9:00に、本人または家族が受講料・印鑑を持参し、温水プールへ
とも申し込みは1人につき1人分のみできます。

市民生活講座

～生ごみリサイクルはまちづくりのかなめ～
 市民生活課 ☎55-2750
 と き 8月31日(水) 10:00～12:00
 ところ フィランセ4階大ホール
 講師 高橋克法さん(栃木県高根沢町長)
 受講料 無料
 申し込み 当日直接会場へ
 託児あり(事前に要予約)



市民れんらく版

終戦当時の引揚者の皆さんへ
 通貨・証券などを返還します
 対象 終戦後、外地から引き揚げてきた人が、上陸地の税関や海運局、または外地の引き揚げ集結地の総領事館や日本人自治会などに預けた通貨・証券など
 返還の申し出は家族でもできます。
 問い合わせ 清水税関支署田子の浦出張所 ☎33-2791

平成18年度 県立あしたか職業訓練校入校生募集

訓練科名 機械科、コンピュータ科、生産・サービス科
 対象 身体に障害がある人 知的に障害がある人
 定員 各15人 35人
 応募期間 9月12日まで
 2回目の募集(10月11日～11月18日)も予定しています。応募方法など、詳しくは県立あしたか職業訓練校へ ☎055-924-4380
<http://www.pref.shizuoka.jp/syoukou/syo-15/asitaka/>

第25回 消費者問題シンポジウム

～基調講演とパネルディスカッション～
 と き 9月15日(木) 10:00～15:15
 ところ 裾野市民文化センター
 テーマ 「食の安全と抗生物質～耐性菌から身を守るには～」
 定員 100人(先着順)
 受講料 無料
 申し込み 8月31日までに、電話で裾野市役所商工観光室へ ☎055-995-1857

8月の休日当直医

Emergency Hospitals Schedule in August
 Lista de Pronto-Socorro em Agosto

内科・小児科・外科 Internal Medicine/Pediatrics/Surgery Clinica Geral/Pediatricia/Cirurgias
 救急医療センター ☎51-0099 津田 平日19:00～翌8:00 土曜日14:00～翌8:00 日曜・祝日 9:00～翌8:00
 歯科 Dentistry Dentistas
 歯科医師会館 ☎53-5555 伝法 9:00～16:00
 ダイヤル当直医案内 ☎51-9999

とき 産婦人科

Gynecology & Obstetrics
 Gineco-Obstetrica
 7(日) たむらレディースクリニック 65-7777 米之宮町
 14(日) 中島産婦人科医院 51-4188 青島町
 21(日) 長谷川産婦人科医院 53-7575 吉原5
 28(日) 宮崎クリニック 66-3731 松岡

がんか 眼科

Ophthalmology
 Oftalmologia
 杉浦眼科 65-8500 川成新町
 花崎眼科医院 66-0100 青葉町
 加藤医院吉原分院 57-3000 中央町1
 長野医院 60-7100 柚木

じひか 耳鼻科

Otorhinolaryngology
 Otorrinolaringologia
 よねやま耳鼻科医院 53-6885 永田町1
 島田医院 987-2259 長泉町
 千葉医院 962-3315 沼津
 芹沢クリニック 993-8000 裾野

8月の柔道整復師会 休日当直当番



じゅうどう せいはく 柔道整復

Bonesetter
 Clínica de osteopatia
 本市場もちづき接骨院 62-4754 本市場
 藤原接骨院 21-3309 神戸
 近藤接骨院 52-5187 今泉3
 船津北村接骨院 34-5352 船津

次ページはP15と表記されていますが、P13の誤りです。

暮らしの たより

講座教室

秋の陶芸教室 ～花瓶、ピッチャーづくり～

市立博物館 ☎21-3380

とき 9月1日～11月29日の火曜日または木曜日 計10回
 昼の部 13:00～15:00
 夜の部 18:30～20:30
 ところ 市立博物館陶芸室
 対象 市内在住・在勤の人
 定員 各25人(先着順)
 受講料 2,000円(材料費別途)
 申し込み 8月24日(水)の9:00から受け付けます。本人が電話で市立博物館へ

富士文庫特別コレクションを知る講座 ～中国漢詩文集「古文真宝」～

富士文庫 ☎72-1612

とき 9月11日、10月2日、11月13日、12月11日、平成18年1月15日 各日曜日
 13:30～15:30 計5回
 ところ 富士文庫講座室
 内容 古文真宝の原文と書き下し文の鑑賞
 講師 小出貴暎さん(星陵高校特任講師)
 定員 30人(先着順)
 受講料 無料
 申し込み 8月19日(金)の9:00から受け付けます。申込用紙(中央・東・西図書館、富士文庫にあります)に必要事項を記入し、直接富士文庫へ電話での申し込みはできません。



彫刻教室(講義と実技)

文化振興課 ☎55-2874

とき (各19:00～21:00)
 講義 9月7日(水)
 実技 9月21日～11月2日の水曜日(10/12除く)計6回
 ところ ラ・ホール富士工芸実習室
 テーマ 講義「彫刻について」
 実技「自分の手を作ろう」
 講師 漆畑勇司さん(彫刻家)
 定員 各35人(応募者多数の場合抽せん)
 受講料 無料(は材料費別途)
 申し込み 8月15日～31日(必着)に、往復はがきまたはEメールに住所、氏名、年齢、電話番号、希望する内容(講義か実技、両方の場合は1通の申し込みで可)を記入し、〒417-8601 富士市教育委員会文化振興課へ
 ☎ky-bunkashinkou@city.fuji.shizuoka.jp

パソコン・リラクゼーションストレッチ・エアロビクス・陶芸ちょっと体験教室

ラ・ホール富士 ☎53-4300

教室名	とき	回数	ところ	定員	受講料	対象・申し込み		
パソコン	はがき作成(夜間)	10/5～11/2 毎週水・金曜日	19:00～21:00	各8回	ラ・ホール富士7階 OALーム	各20人	1万円(テキスト代含む)	対象 勤労者及び一般 申し込み 9月6日～11日の9:00～20:30に、直接ラ・ホール富士へ
	はがき作成(午前)	11/2～11/30 毎週水・金曜日	10:00～12:00					
	エクセル初級(午前)	10/13～11/10 毎週火・木曜日	10:00～12:00					
	エクセル初級(夜間)	10/13～11/10 毎週火・木曜日	19:00～21:00					
リラクゼーションストレッチ	10/4～11/29 毎週火曜日	19:00～20:30	各10回	ラ・ホール富士4階 軽体育室	各30人	4,000円(保険料含む)	応募者多数の場合抽せん。 代理の申し込みは、1人につき1人分のみできます。	
毎週水曜日コース(午前)	10/5～12/14	10:00～11:30						
毎週水曜日コース(夜間)	10/5～12/14	19:00～20:30						
毎週木曜日コース(夜間)	10/6～12/15	19:00～20:30						
毎週金曜日コース(夜間)	10/14～12/16	19:00～20:30				4,000円(粘土代別途)		
陶芸ちょっと体験	10/15～2/18 隔週土曜日	19:00～21:00						

我が家のアイドル



水野 壱飛ちゃん H16.8.10生
 父・浩佑 母・聡美(伝法)
 「いたずら大好き!ニコニコかっくんです」



高木 帆花ちゃん H16.10.27生
 父・弘樹 母・由香(西船津)
 「日に日に成長していく娘。ゆっくり大きくなあれ!」



堺 雪乃ちゃん H16.4.2生
 父・浩 母・なおみ(富士見台)
 「やさしい女の子になろうね」

★写真募集★
 就学前の子どもの名前(ふりがな)、生年月日、保護者の名前、住所、電話番号、25字以内のメッセージを添えて、直接または郵送で〒417-8601 富士市役所広報課へ(写真はお返しできません)



富士市市民プール

昭和47年ころ

(現在の中央公園イベント広場と駐車場の場所にあります)



市民プールの思い出
を話してくれた
みむら ともみ 友美さん
(青葉町)

田んぼのあぜ道を歩いて通った
市民プールへは、近所のお姉さんたち
と行きました。田んぼのあぜ道をビーチ
サンダルで歩いて通ったのをよく覚えて
います。私が小学生だったころは、あの
あたりには大きな店や広い道路はなく、
田んぼが一面に広がっていました。草む
らなどもあって、行き帰りはまるで探検
をしているかのようでした。

流れるプールや滑り台のあるプールな
ど、さまざまなプールがありました。私
は競泳用の四角いプールが好きでした
ね。そこは、ほかより比較的すいてい
穴場でした。父とどちらが長く泳いで
いられるかを競争した記憶が残って
います。とても懐かしいですね。

ことしの夏は、家族みんなで富士マリ
ンプールに行こうと思っています。

広く親しまれ、夏の思い出の場所に
富士市市民プールは、昭和四十八年六
月にオープン。それまで、水泳を楽しむ
大きな施設がなかった市民にとって、念
願叶っての完成でした。平成七年の閉業
まで、二百七十万人以上の人が来場し、
市民の夏の思い出の場所となりました。

平成十七年八月五日号(毎月五日・二十日発行)

こちら編集室

「One for all, all for one (ひとり
はみんなのために、みんなはひとり
のために)」

今月2日～6日にかけて行われ
る、富士市青少年の船のテーマで
す。今回私はビデオ&カメラマン
として初乗船!カメラのファイ

ダー越しに映る参加者の勇姿から、
きっと自分も学ぶことがあるはず
と期待が膨らみます。

そして「参加者の思い出と感動
の記録に努めたい」という思いと、
「自分は船酔いには強い、かな??」
という不安とが交錯中...

人口	243,243人	(前月比 - 5)
男	120,907人	(+ 7)
女	122,336人	(- 12)
世帯	86,976世帯	(+ 32) 7月1日現在
編集・発行 富士市総務部広報広聴課		
〒417-8601 静岡県富士市永田町1-100		
☎0545-51-0123(代) ㊟0545-51-1456		

